

以下の箇所に誤りがありました。謹んでお詫びし、訂正いたします。

2章「看護の対象とその理解」 4節「ストレスと適応」

3項「ストレス・コーピング」

(3) 日本人の悩みやストレス p. 70 本文下から2行目～p. 72 3行目まで

【誤】

性・年齢階級別にみた主な悩みやストレスの原因(図 2-5, c)は、「自分の仕事」が35～44歳男性(約30%)で最も多く、同年齢女性と差がなかった。次いで、「収入・家計・借金等」であり、45～54歳男女(約25%)で多かった。「自分の学業・受験・進学」は、男女とも12～19歳が約60%と最も多く、30歳代以降では10%以下に減少していた。「自分の病気や介護」は、男女とも60歳代、70歳代が約20%であった。

【正】

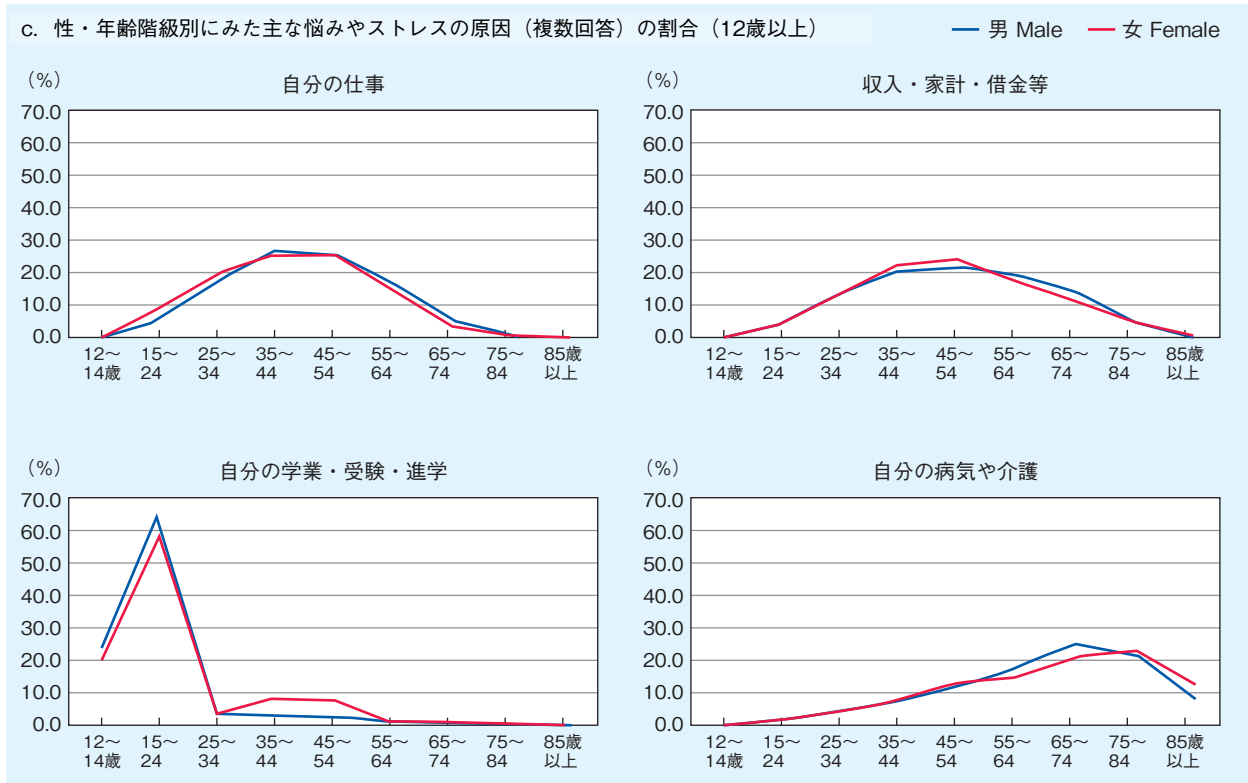
性・年齢階級別にみた主な悩みやストレスの原因(図 2-5, c)は、「自分の仕事」が25～54歳男性(約30%)で多く、同年齢女性は約25%であった。次いで、「収入・家計・借金等」であり、30～50歳代女性(約20%)で多かった。「自分の学業・受験・進学」は、男女とも12～19歳が約20～30%と多く、25歳以降では5%以下であった。「自分の病気や介護」は、男女とも75歳以降が約20～30%であった。

# ナーシング・グラフィカ 基礎看護学①『看護学概論』正誤表

p. 71 図 2-5「日本人の悩みやストレス」

c. 性・年齢階級別にみた主な悩みやストレスの原因（複数回答）の割合（12歳以上）

【誤】



【正】

